



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社 アイティフォー

上場取引所 東

コード番号 4743 URL <https://ir.itfor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 恒徳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 中山 かつお

TEL 03-5275-7841

四半期報告書提出予定日 2023年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,460	1.4	731	0.3	765	0.7	537	3.3
2023年3月期第1四半期	4,522	3.4	733	24.0	770	22.0	520	21.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 678百万円 (17.8%) 2023年3月期第1四半期 576百万円 (6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	19.44	19.39
2023年3月期第1四半期	18.88	18.83

(注) 「1株当たり四半期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	20,991	16,761	79.7	608.84
2023年3月期	21,667	17,167	79.1	618.80

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 16,737百万円 2023年3月期 17,145百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		30.00	30.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,197	2.7	1,614	2.4	1,644	1.4	1,130	1.7	41.11
通期	21,000	14.6	3,400	5.7	3,460	5.5	2,370	3.4	86.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」が保有する当社株式を期末発行済株式数から控除する期末自己株式数に含めております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	29,430,000 株	2023年3月期	29,430,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,939,771 株	2023年3月期	1,722,504 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	27,656,005 株	2023年3月期1Q	27,576,246 株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、取締役向け株式交付信託が保有する当社株式が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは2021年度から2023年度を対象とした中期経営計画を策定し、経営基盤の強化、収益性の向上、ESG経営の進化の3つを柱に、「お客様に寄り添うチカラ」で持続的成長の実現を目指し、計画の達成に向け事業活動を推進しております。

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年6月30日）におけるわが国の経済は、アフターコロナへの対応が進展し、経済活動の正常化を背景に、内需を中心に穏やかに持ち直しの動きが見られました。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による資源価格・原材料価格の高騰や円安進行による物価上昇など、先行きは依然として不透明な状況で推移しています。

当社グループを取り巻く国内ITサービス業界では、「非接触」や「非対面」を実現するデジタル化のニーズが引き続き高く、AIやブロックチェーンなど、デジタル技術を活用したビジネスプロセスやビジネスモデルの変革を行うDX（デジタルトランスフォーメーション）を中心に企業の投資意欲は引き続き高い状態にあります。その一方で、一部の業種や企業では、先行き不透明な景況感の中でIT投資の抑制や先送りの動きが続いており、企業の投資計画の見直しについて注視しております。

営業活動においては、金融機関を中心に、当社の主力である延滞債権管理システムの安定的な受注に加え、個人ローン業務支援システム「SCOPE」と業務の非対面化を実現するローンWeb受付システム「WELCOME」を組み合わせた新規販売および機能追加が堅調に推移しました。これらの当社システムは、申込用紙の削減や契約書類も電子化することで環境への配慮を実現しつつ、審査に費やす時間の短縮に貢献しております。また、延滞債権督促業務を無人化した「ロボティックコール」の販売が好調で、利用が広がっています。その結果、受注高は5,188百万円（前年同期比134.6%）、受注残は16,028百万円（前年同期比111.4%）といずれも前年同期を大きく上回りました。

これらの結果、当連結会計年度の業績は、売上高は4,460百万円（前年同期比98.6%）、営業利益は731百万円（前年同期比99.7%）、経常利益は765百万円（前年同期比99.3%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は537百万円（前年同期比103.3%）と減収、営業利益および経常利益は減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。

なお、報告セグメント別の経営成績は次のとおりです。

(システム開発・販売)

基幹事業である金融機関向けのソフト開発、インフラ設備の更改、延滞債権督促業務を無人化した「ロボティックコール」の導入などにより販売は堅調に推移しております。また、マルチ決済端末「iRITSpay決済ターミナル」の販売も好調に推移しました。加えて、東京都より「中小企業サイバーセキュリティ対策強化サポート事業」を昨年度に引き続き受託、AI型EDRサービス「CyCraft AIR」の受注につながっています。その結果、受注高は2,838百万円（前年同期比123.3%）となり、また、売上計上が翌四半期にずれこんだ案件があり、売上高は2,421百万円（前年同期比91.3%）、セグメント利益は398百万円（前年同期比100.8%）となりました。

(リカーリング)

安定収益源である保守サービスに加え、公共分野向けBPO（業務受託）サービスにおいて政令市・中核市を中心に、既存契約先からの追加受注に加え、新規受託先の売上が計上されるなど引き続き好調に推移しております。その結果、受注高は2,349百万円（前年同期比151.4%）、売上高は2,038百万円（前年同期比109.0%）、セグメント利益は333百万円（前年同期比98.4%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は20,991百万円となり、前連結会計年度末に比べて676百万円減少いたしました。流動資産は16,896百万円となり、780百万円減少いたしました。主な原因は、棚卸資産が275百万円増加しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が1,125百万円、有価証券が299百万円、現金及び預金が279百万円減少したことなどです。固定資産は4,095百万円となり、104百万円増加いたしました。主な原因は、投資有価証券が時価評価などにより187百万円増加したことなどです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は4,230百万円となり、前連結会計年度末に比べて269百万円減少いたしました。流動負債は3,978百万円となり、264百万円減少いたしました。主な原因は、契約負債が434百万円増加しましたが、買掛金が358百万円、未払法人税等が337百万円、賞与引当金が238百万円減少したことなどです。固定負債は251百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は16,761百万円となり、前連結会計年度末に比べて406百万円減少いたしました。主な原因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により537百万円増加しましたが、剰余金の配当の支払により835百万円減少したことなどです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の79.1%から79.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想につきましては、2023年5月11日に公表いたしました、第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はございません。

なお、業績予想は公表時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいておりますが、実際の業績は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があるほか、予想自体についても今後変更となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,597,047	3,317,235
受取手形、売掛金及び契約資産	3,660,860	2,535,672
有価証券	9,499,685	9,199,765
棚卸資産	616,190	891,895
その他	302,752	951,600
流動資産合計	17,676,536	16,896,168
固定資産		
有形固定資産	903,083	817,911
無形固定資産		
のれん	61,577	48,042
その他	393,891	383,679
無形固定資産合計	455,468	431,721
投資その他の資産		
投資有価証券	1,770,808	1,958,477
繰延税金資産	248,163	211,549
その他	613,372	675,551
投資その他の資産合計	2,632,344	2,845,578
固定資産合計	3,990,896	4,095,211
資産合計	21,667,433	20,991,380

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,361,709	1,002,998
未払法人税等	614,638	277,444
賞与引当金	547,334	308,882
契約負債	717,642	1,152,366
その他	1,001,834	1,237,114
流動負債合計	4,243,160	3,978,807
固定負債		
退職給付に係る負債	202,707	202,821
株式給付引当金	38,850	44,400
その他	15,045	4,278
固定負債合計	256,602	251,499
負債合計	4,499,762	4,230,307
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,124,669	1,124,669
資本剰余金	1,367,439	1,368,255
利益剰余金	15,403,603	15,105,955
自己株式	△1,179,155	△1,431,056
株主資本合計	16,716,556	16,167,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428,436	570,272
繰延ヘッジ損益	1,158	-
退職給付に係る調整累計額	△871	△864
その他の包括利益累計額合計	428,723	569,408
新株予約権	22,390	23,841
純資産合計	17,167,670	16,761,072
負債純資産合計	21,667,433	20,991,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,522,037	4,460,260
売上原価	2,973,541	2,782,879
売上総利益	1,548,495	1,677,381
販売費及び一般管理費	814,939	945,784
営業利益	733,556	731,597
営業外収益		
受取利息	870	750
受取配当金	27,344	27,529
持分法による投資利益	4,609	4,621
その他	5,014	4,140
営業外収益合計	37,839	37,041
営業外費用		
支払手数料	903	1,433
雑損失	-	2,100
その他	49	91
営業外費用合計	953	3,624
経常利益	770,442	765,014
税金等調整前四半期純利益	770,442	765,014
法人税等	249,787	227,324
四半期純利益	520,655	537,689
親会社株主に帰属する四半期純利益	520,655	537,689

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	520,655	537,689
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55,066	141,730
繰延ヘッジ損益	-	△1,158
退職給付に係る調整額	302	7
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	106
その他の包括利益合計	55,358	140,684
四半期包括利益	576,013	678,374
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	576,013	678,374
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品・サービスのビジネス特性を基礎としたセグメントから構成されており、「システム開発・販売」、「リカーリング」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品およびサービスの種類

「システム開発・販売」は、主にシステム機器販売、ソフトウェアやシステムインフラ基盤に関する設計・開発から導入・設置までの一貫したサービスを提供しております。

「リカーリング」は、主にソフトウェア保守、ハードウェアの保守・運用、クラウド、BPOサービスを提供しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,651,559	1,870,478	4,522,037	—	4,522,037
セグメント間の内部売上高 または振替高	4,142	730	4,872	△4,872	—
計	2,655,701	1,871,208	4,526,909	△4,872	4,522,037
セグメント利益	394,896	338,660	733,556	—	733,556

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	システム 開発・販売	リカーリング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,421,515	2,038,744	4,460,260	—	4,460,260
セグメント間の内部売上高 または振替高	4,359	680	5,039	△5,039	—
計	2,425,875	2,039,424	4,465,300	△5,039	4,460,260
セグメント利益	398,236	333,360	731,597	—	731,597